

第3期健康横浜21(素案)詳細版の閲覧方法

- 第3期健康横浜21(素案)の詳細版は、横浜市健康福祉局健康推進課ホームページからご覧いただけます。
(URL) ……

第3期健康横浜21 検索

- 次の場所で、第3期健康横浜21(素案)詳細版を冊子でご覧いただけます。
 - 各区役所広報相談係
 - 横浜市市民情報センター(横浜市庁舎3階)
 - 横浜市健康福祉局健康推進課(横浜市庁舎15階)

御意見をお寄せいただく方法

募集期間:令和5年●月●日(●)~●月●日(●)

いずれかの方法で、ご意見をお寄せください。

- ① 入力フォーム(市電子申請・届出システム)

右の二次元コードからアクセスいただき、入力してください

二次元
コード

- ② Eメール: kf-kenkouyokohama@city.yokohama.jp

②Eメール、③FAXの場合は、件名に「第3期健康横浜21意見」と明記してください。

- ③ FAX: 045-663-4469

- ④ 郵便: 下のハガキを切り取ってご利用ください。切手は不要です。

ハガキ

【注意事項】

・いただいたご意見の概要と、それに対する本市の考え方をまとめ、後日、ホームページで公表します。ご意見への個別の回答はいたしませんので、ご了承ください。

・ご意見を正確に把握する必要があるため、電話によるご意見は受け付けておりません。

・ご意見の提出に伴い取得したEメールアドレス、FAX番号等の個人情報は、「横浜市個人情報の保護に関する条例」の規定に従い適正に管理し、本案に対する市民意見募集に関する業務にのみ利用させていただきます。

お問合せ・ご意見の提出先

横浜市健康福祉局健康推進課

【住所】

〒231-0005
横浜市中区本町6丁目50番地の10
(横浜市庁舎15階)

【電話】

045-671-2454

【FAX】

045-663-4469

【Eメール】

kf-kenkouyokohama@city.yokohama.jp

令和5年●月発行

第3期健康横浜21(素案)

～横浜市健康増進計画・歯科口腔保健推進計画・食育推進計画～
市民意見募集(パブリックコメント)

横浜市では、総合的な健康づくりの指針として、「第3期健康横浜21」を策定します。このたび、素案をとりまとめました。この素案について市民の皆様からの御意見を募集します。

募集期間:令和5年●月●日(●)~●月●日(●)

第3期健康横浜21の概要 計画期間:令和6(2024)年度~令和17(2035)年度の12年間

健康増進法第8条に基づく市町村健康増進計画を軸に、関連する分野の計画として、
歯科口腔保健推進計画及び食育推進計画と一体的に策定します。

基本理念 「共に取り組む生涯を通じた健康づくり」

乳幼児期から高齢期まで継続した生活習慣の改善、生活習慣病の発症予防や重症化予防、健康に望ましい行動を取りやすくする環境づくりに、市民・関係機関・行政が共に取り組むことにより、誰もが健やかな生活を送ることができる都市を目指します。



基本目標 「健康寿命の延伸」

「健康寿命の延伸」を基本目標とし、この計画が目指す最終成果に位置付けます。

主要な健康課題

データ分析結果を踏まえ、健康寿命の延伸への寄与が大きい、全国と比較して改善の余地があるといった10項目を市民の主要な健康課題とし、その改善を計画の中間成果に位置付けます。

健康寿命の延伸に向けて、以下の10の主要な健康課題の改善に取り組みます。

① 生活習慣病による早世の減少	⑥ 進行した歯周炎の改善
② 男性の肥満や脂質異常症の改善	⑦ 腰痛症の発症予防及び改善
③ 女性の乳がんの死亡率の減少	⑧ 骨折・転倒により介護が必要な状態となることの減少
④ 糖尿病の重症化の予防	⑨ 高齢期の不慮の事故による死亡率の減少
⑤ 喫煙・受動喫煙の減少	⑩ 男女別に見る青年期・壮年期のメンタルヘルスの向上

健康課題の改善には、ライフステージに応じて、継続的に取り組むことが重要です。



取組を推進する10の視点

計画に基づく取組の推進にあたっては、ライフコースアプローチ(胎児期から高齢期に至るまでの人の生涯を経時的に捉えた健康づくり)の重要性を踏まえるとともに、健康に関心がある人だけに届きやすい取組に偏らず、健康格差の拡大を防ぎ、予防効果を高め、時代に即した取組とするために、取組を推進する10の視点を掲げます。



市民の行動目標と行政による取組

主要な健康課題の改善、健康寿命の延伸に向け、市民の皆様に取り組んでいただきたい健康行動を、取組テーマ、ライフステージ別の行動目標として設定します。行政は、地域・職域の関係機関・団体との協働や、民間事業者・大学等との連携による共創等を通じた取組を行っていきます。また、個人の生活習慣の改善にアプローチするだけでなく、自然に健康になれる環境づくりを進めます。
【ライフステージ】 育：育ち・学びの世代、働：働き・子育て世代、稔：稔りの世代

生活習慣の改善に向けた取組

栄養・食生活

- 1日3食、栄養バランスよく食べる 育・働・稔
性別や年代別の特性を踏まえた啓発を行います。
- 適正体重を維持する 育・働・稔
性別や年代別の特性を踏まえた啓発を行います。

主な指標	直近値	目標値
主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている市民の割合	34.3%	50%以上
家庭で体重を測定する習慣のある者	52.4%	58%以上

歯・口腔

- しっかり噛んで食後は歯みがき 育
健全な口腔機能発達の支援を行います。
- 「口から食べる」を維持する 働・稔
オーラルフレイル予防に取り組めるよう関係団体と連携して啓発します。

主な指標	直近値	目標値
3歳児でむし歯のない者の割合	93.0%	
20歳代から60歳代におけるオーラルフレイルの言葉を知っている者の割合	17.5%	

喫煙

- タバコの害を学ぶ・吸い始めない 育
関係団体と連携した20歳未満への喫煙防止教育を行います。
- 禁煙にチャレンジ 働・稔
職場ぐるみの禁煙チャレンジを支援します。

主な指標	直近値	目標値
20歳未満と同居する者の喫煙率	18.6%	14.0%以下
喫煙者のうちタバコを今すぐやめたい人の割合	11.3%	11.0%以上

飲酒

- 飲酒のリスクを学ぶ・飲み始めない 育
20歳未満の飲酒の危険性に関する啓発を行います。
- 適度な飲酒量を知る・「飲み過ぎない」を心がける 働・稔
適度な飲酒量を普及します。

主な指標	直近値	目標値
飲酒する人のうち、1日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の者の割合	男性 16.4% 女性 13.5%	13.0%以下 6.4%以下

運動

- 体を動かすことを楽しむ 育
外遊びや体を動かす遊びを推奨します。
- 日常の中で「こまめに」動く 働・稔
こまめに体を動かすことや座りすぎの防止を普及します。
- 定期的に「しっかり」運動する 働・稔
運動の継続と習慣化を促す仕掛けづくりをします。

主な指標	直近値	目標値
週3回以上運動やスポーツをする子どもの割合	40.9%	50%以上
健康のために、なるべく体を動かしたり、運動する市民の割合	52.9%	65%以上

休養・こころ

- 早寝・早起き、ぐっすり睡眠 育
規則正しい生活習慣を啓発します。
- 睡眠の質を高める・ストレスに気付き、対処する 働・稔
メンタルヘルスに関する情報発信をします。
- つながりを大切にする 働・稔
人とのつながり、楽しみや心のよりどころを持つ大切さの啓発を行います。

主な指標	直近値	目標値
1日の睡眠時間が6時間未満の小学5年生の割合	男子 6.9% 女子 5.5%	6.0%以下 3.5%以下
睡眠で休養が取れている割合	71.5%	79.0%以上

暮らしの備え

- 自然災害等の「もしも」の健康リスクに備える 働・稔
自然災害等の事態でも健康を維持する行動や心構えを普及します。
- 屋内で生じる「まさか」の事故を防ぐ 働・稔
屋内発生の事故予防とロコモ予防やフレイル予防を進めます。

主な指標	直近値	目標値
健康を維持するための災害時の備えをしている人の割合		
ヒートショックやその予防方法の認知度	今後把握	今後検討

重症生活習慣病の発症予防の取組

がん検診

- 定期的ながん検診を受ける 働・稔
対象年齢となる全市民へ個別勧奨通知を送付します。

主な指標	直近値	目標値
各種がん検診受診率	40~54%	60%

健康診査

- 1年に1回、健診を受ける 働・稔
健診データを生かした保健指導を行います。

主な指標	直近値	目標値
特定健診受診率(市国保)	24.7%	今後検討

歯科健診

- 定期的な歯のチェック 育・働・稔
定期的な歯科健診受診の大切さを啓発します。

主な指標	直近値	目標値
20歳代から60歳代における過去1年間に歯科検診を受けた者の割合	48.2%	

糖尿病等の疾患

- 検査結果に応じた生活習慣の改善・早期治療・治療継続 育・働・稔
治療継続や重症化予防のための健康相談を行います。

主な指標	直近値	目標値

健康環境を取りまきやすくなる

食環境づくり

健康への関心の有無にかかわらず、誰もが栄養バランスのよい食事ができる食環境を整えます。

主な指標	直近値	目標値
栄養バランスのよい食事を選択できる環境づくりに資する取組を行っている店舗数	今後把握	今後把握

給食施設の栄養管理

給食施設が、その利用者を対象に、食事の提供を通して、健康の保持増進、疾病の予防、望ましい食習慣の形成を行うことができる環境を整えます。

主な指標	直近値	目標値
給食利用者による給食内容の評価の実施の割合	66.5%	68%

受動喫煙防止対策

あらゆる場において市民が受動喫煙する機会を減らします。

主な指標	直近値	目標値
非喫煙者のうち日常生活の中で受動喫煙の機会を有する者の割合	路上 26.6%	18.3%以下

職場における健康づくり

健康経営に取り組む事業所を増やします。

主な指標	直近値	目標値
横浜健康経営認証新規認証事業所数(累計)	1,104	1,854

歯科口腔保健の推進(歯科口腔保健推進計画)

食育の推進(食育推進計画)

ハガキ

第3期健康横浜21(素案) ～横浜市健康増進計画・歯科口腔保健推進計画・食育推進計画～ 市民意見募集(パブリックコメント)

募集期間:令和5年●月●日(●)～●月●日(●)

横浜市における総合的な健康づくりの指針として、第3期健康横浜21の素案をとりまとめました。
この素案について市民の皆様からの御意見を募集します。

第1章 第3期健康横浜21が目指す健康づくり

「第3期健康横浜21」は、横浜市民の最も大きな健康課題の一つである生活習慣病の予防を中心とした、総合的な健康づくりの指針として策定します。基本理念「共に取り組む生涯を通じた健康づくり」のもと、「健康寿命の延伸」を基本目標に、市民の皆様健康づくりを推進していきます。

【計画期間】令和6年度(2024年度)から令和17年度(2035年度)の12年間とします。

【位置付け】健康増進法第8条に基づく市町村健康増進計画を軸に、横浜市歯科口腔保健の推進に関する条例第9条第1項に基づく歯科口腔保健推進計画及び食育基本法第18条第1項に基づく食育推進計画と一体的に策定します。

基本理念「共に取り組む生涯を通じた健康づくり」

乳幼児期から高齢期まで継続した生活習慣の改善、生活習慣病の発症予防や重症化予防、健康に望ましい行動を取りやすくする環境づくりに、市民・関係機関・行政が共に取り組むことにより、誰もが健やかな生活を送ることができる都市を目指します。

基本目標「健康寿命の延伸」

「健康寿命の延伸」を基本目標とし、この計画が目指す最終成果に位置付けます。

※「健康寿命」とは、健康上の問題で日常生活を制限されることなく生活できる期間のことです。

第2章 横浜市民の健康を取り巻く現状

データ分析結果を踏まえ、健康寿命の延伸への寄与が大きい、全国と比較して改善の余地があるといった10項目を市民の主要な健康課題とし、その改善を計画の中間成果に位置付けます。

健康寿命の延伸に向けて、以下の10の主要な健康課題の改善に取り組みます。

① 生活習慣病による早世の減少	⑥ 進行した歯周炎の改善
② 男性の肥満や脂質異常症の改善	⑦ 腰痛症の発症予防及び改善
③ 女性の乳がんの死亡率の減少	⑧ 骨折・転倒により介護が必要な状態となることの減少
④ 糖尿病の重症化の予防	⑨ 高齢期の不慮の事故による死亡率の減少
⑤ 喫煙・受動喫煙の減少	⑩ 男女別に見る青年期・壮年期のメンタルヘルスの向上

第3章 市民の行動目標と取組

市民の皆様一人ひとりが、世代に応じた健康づくりに取り組めるように、「育ち、学びの世代」「働き・子育て世代」「稔りの世代」の3つのライフステージ別に、親しみやすく、わかりやすい表現を用い、市民の行動目標を設定します。市民の皆様が行動目標に設定した健康行動をとりやすくなるような取組を進めていきます。



乳幼児期(0~6歳)
学齢期(7~15歳)
青年期(16~22歳頃)



成人期(20~39歳)
壮年期(40~64歳)



高齢前期(65~74歳)
高齢後期(75歳~)

■生活習慣の改善に向けた取組

取組テーマ	行動目標と主な取組	ライフステージ (対象世代)		
		育ち・ 学び	働き・ 子育て	稔り
 栄養・食生活	<ul style="list-style-type: none"> ● 1日3食、栄養バランスよく食べる ・栄養バランスや規則正しい食生活の啓発を行います。 ・学校、保育所等での給食等を通じて食育を実践します。 	●	●	●
	<ul style="list-style-type: none"> ● 適正体重を維持する ・性別や年代別の特性を踏まえた栄養・食生活に関する啓発を行います。 	● 青年期	●	●
 歯・口腔	<ul style="list-style-type: none"> ● しっかり噛んで食後は歯みがき ・健全な口腔機能の発達の支援を行います。 	●		
	<ul style="list-style-type: none"> ● 「口から食べる」を維持する ・オーラルフレイル予防に取り組めるよう関係団体と連携して啓発します。 		●	●
 喫煙	<ul style="list-style-type: none"> ● タバコの害を学ぶ・吸い始めない ・20歳未満と同居する人への禁煙支援を行います。 ・20歳未満への喫煙防止教育を実施します。 	●		
	<ul style="list-style-type: none"> ● 禁煙にチャレンジ ・職場の力を活用した禁煙チャレンジへの支援を行います。 ・禁煙にチャレンジしやすい風土づくりを行います。 		●	●
 飲酒	<ul style="list-style-type: none"> ● 飲酒のリスクを学ぶ・飲み始めない ・20歳未満への飲酒の危険性に関する啓発や、20歳未満に対して不適切な飲酒を勧めないことの啓発を行います。 	●		
	<ul style="list-style-type: none"> ● 適度な飲酒量を知る・「飲み過ぎない」を心がける ・睡眠への悪影響に関する啓発や、飲酒による悪影響等が出ている人への早期の相談勧奨や支援を行います。 		●	●
 運動	<ul style="list-style-type: none"> ● 体を動かすことを楽しむ ・外遊びや体を動かす遊びを推奨します。 ・誰もがスポーツを楽しめる多様な機会を創出します。 	●		
	<ul style="list-style-type: none"> ● 日常の中で「こまめに」動く ・こまめに体を動かすことや、座りすぎ防止について普及します。 		●	●
	<ul style="list-style-type: none"> ● 定期的に「しっかり」運動する ・運動の継続と習慣化を促す仕掛けづくりを行います。 ・企業での運動・スポーツ推進の支援を行います。 		●	●

取組テーマ	行動目標と主な取組	ライフステージ (対象世代)		
		育ち・ 学び	働き・ 子育て	総り
	<ul style="list-style-type: none"> ● 早寝・早起き、ぐっすり睡眠 ・睡眠時間と睡眠の質を確保するための規則正しい生活習慣の啓発を行います。 	●		
	<ul style="list-style-type: none"> ● 睡眠の質を高める・ストレスに気付き、対処する ・子育て中の女性の悩みやストレスを含めたメンタルヘルスや、生活習慣病と睡眠不足との関連の啓発を行います。 		●	●
	<ul style="list-style-type: none"> ● つながりを大切にする ・健康づくりに関わる団体の活動内容の周知及び活動継続の支援を行います。 		●	●
	<ul style="list-style-type: none"> ● 自然災害等の「もしも」の健康リスクに備える ・予期せぬ危機的な事態でも誰もが健康を維持するために必要な備蓄について啓発を行います。 		●	●
	<ul style="list-style-type: none"> ● 屋内で生じる「まさか」の事故を防ぐ ・高齢者や高血圧症・糖尿病などの持病のある人とその家族へ向けて、ヒートショック予防策の周知を行います。 		● 壮年期	●

■生活習慣病の発症予防や重症化予防の取組

取組テーマ	行動目標と主な取組	対象世代 (ライフステージ)		
		育ち・ 学び	働き・子 育て	総り
	<ul style="list-style-type: none"> ● 定期的にかん検診を受ける ・対象年齢となる全市民へがん検診の個別勧奨通知を送付します。 ・要精密検査と判定された人への精密検査受診勧奨を強化します。 		●	●
	<ul style="list-style-type: none"> ● 1年に1回、健診を受ける ・健診の意義や結果の見方について普及します。 ・健診データを生かした保健指導を実施します。 		● 壮年期	●
	<ul style="list-style-type: none"> ● 定期的に歯のチェック ・学生や働き世代への口腔ケアの重要性等、各世代に応じた必要な情報の啓発を行います。 	● 青年期	●	●
	<ul style="list-style-type: none"> ● 検査結果に応じた生活習慣の改善・早期受診・治療継続 ・糖尿病等の治療継続や重症化予防のための健康相談を行います。 		● 壮年期	●

ライフステージ別の行動目標ごとの主な指標一覧

ライフステージ別の行動目標の達成状況を評価するための指標を設定し、計画の直接成果に位置付けます。

	取組テーマ	行動目標	指標	直近値	目標値
育ち・学びの世代	歯・口腔	しっかり噛んで食後は歯みがき	3歳児でむし歯のない者の割合	93.0%	
	喫煙	タバコの害を学ぶ・吸い始めない	20歳未満と同居する者の喫煙率	全体 18.6% 男性 25.9% 女性 10.1%	14.0%以下 19.0%以下 9.0%以下
	飲酒	飲酒のリスクを学ぶ・飲み始めない	習慣的に飲酒をしていない(週2日以下)20歳代の割合	全体 86.0% 男性 80.2% 女性 89.2%	92.0%以上 83.0%以上 96.0%以上
	運動	体を動かすことを楽しむ	週3回以上(授業以外)運動やスポーツをする子どもの割合	小・中学生 40.9%	50%以上
	休養・こころ	早寝・早起き、ぐっすり睡眠	1日の睡眠時間が6時間未満の小学5年生の割合	男子 6.9% 女子 5.5%	6.0%以下 3.5%以下
働き・子育て世代、稔りの世代共通	歯・口腔	口から食べるを維持する	20歳代から60歳代におけるオーラルフレイルの言葉を知っている者の割合	17.5%	
	喫煙	禁煙にチャレンジ	喫煙者のうちタバコを今すぐやめたい者の割合	11.3%	11.0%以上
	飲酒	適度な飲酒量を知る・「飲み過ぎない」を心がける	飲酒する人のうち、1日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の者の割合	男性 16.4% 女性 13.5%	13.0%以下 6.4%以下
	運動	日常の中で「こまめに」動く	健康のために、なるべく体を動かしたり、運動する市民の割合	52.9%	65%以上
	運動	定期的に「しっかり」運動する	20~64歳で、1回30分・週2回以上の運動(同等のものを含む)を1年間継続している者の割合	全体 26.9% 男性 30.4% 女性 22.7%	30%以上 35%以上 25%以上
	休養・こころ	睡眠の質を高める・ストレスに気付き、対処する	睡眠で休養が取れている割合	全体 71.5% 男性 71.6% 女性 71.6%	79.0%以上 80.0%以上 78.0%以上
		つながりを大切にする	周囲の人々は困った時に助けてくれると思う人の割合	今後把握	今後検討
	暮らしの備え	自然災害等の「もしも」の健康リスクに備える	健康を維持するための災害時の備えをしている人の割合		
屋内で生じる「まさか」の事故を防ぐ		ヒートショックやその予防方法の認知度	今後把握	今後検討	
がん検診	定期的にがん検診を受ける	各種がん検診受診率	40~54%	60%	

	取組テーマ	行動目標	指標	直近値	目標値
	健康診査	1年に1回、健診を受ける	特定健診受診率 (市国民健康保険)	全体 24.7% 男性 22.1% 女性 26.9%	今後検討
	糖尿病等の疾患	検査結果に応じた、生活習慣の改善・早期受診・治療継続			
すべての世代	栄養・食生活	1日3食、栄養バランスよく食べる	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている市民の割合	34.3%	50%以上
		適正体重を維持する	家庭で体重を測定する習慣のある者(週1回以上)の割合(20歳以上)	52.4%	58%以上
	歯・口腔	定期的に歯のチェック	20歳代から60歳代における過去1年間に歯科健診を受けた者の割合	48.2%	

取組を推進する10の視点

計画に基づく取組が、健康に関心がある人だけに届きやすいものに偏らず、健康格差の拡大を防ぎ、予防効果を高め、時代に即したものとなるよう、取組を推進する10の視点を設定します。

以下の10の視点を踏まえて、取組を推進します。

 <p>将来を見据えた健康づくり</p> <p>ライフコースアプローチによる将来に向けた予防</p>	 <p>性別のヘルスリテラシー支援</p> <p>性別によって異なる健康課題を踏まえたヘルスリテラシー向上支援</p>	 <p>ナッジやインセンティブの活用</p> <p>楽しみや喜びを感じることから健康への関心につなげる仕掛けづくり</p>	 <p>環境の創出と利活用</p> <p>健康に好影響をもたらす社会的環境の創出と物理的環境の利活用</p>	 <p>つながりで進める健康づくり</p> <p>人と人とのつながりを通じた身近で気軽な健康づくり</p>
 <p>誰も取り残さない健康支援</p> <p>様々な状況にある市民の健康づくりへの支援</p>	 <p>デジタル技術の有効活用</p> <p>デジタル技術を有効活用した便利で効率的なサポート</p>	 <p>平時からの健康づくり</p> <p>自然災害や感染症の蔓延等の発生に備えて平時から行う健康づくり</p>	 <p>産学官連携・共創</p> <p>民間事業者・大学等の力を活用した取組の推進と健康づくりの活性化</p>	 <p>前計画からの継続課題</p> <p>第2期計画から引き継ぐ課題への対応</p>

第4章 環境づくりの取組

健康に関心が薄い、又は、健康づくりに取り組めない状況にある皆様もいることから、個人の生活習慣の改善だけにアプローチするだけでなく、自然に健康になれる環境づくりを進めます。

取組テーマ	目標と主な取組
	<p>● 健康への関心の有無にかかわらず、誰もが栄養バランスのよい食事ができる食環境を整える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産学官が連携し、健康への関心の有無にかかわらず、誰もが健康的な食事ができる食環境づくりを推進します。
	<p>● 利用者が健康の保持増進、疾病の予防、望ましい食習慣の形成ができる環境が整っている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての給食利用者に対し、適切な栄養管理が実施できるよう支援するため施設への巡回指導等を実施します。
	<p>● あらゆる場における受動喫煙機会減少</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭向けの啓発媒体を作成し、関係施設と連携して家庭内や子どもの受動喫煙防止啓発に取り組みます。
	<p>● 健康経営に取り組む事業所を増やす</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜健康経営認証制度を活用し、健康経営について啓発します。 ・産業保健機関、民間企業等と連携し、市内事業所向けに健康講座を実施します。

第5章 歯科口腔保健の推進【歯科口腔保健推進計画】

第7章 計画の推進

本計画を進め、様々な状況にある市民の皆様一人ひとりの健康づくりを支援するためには、関係機関・団体の協力が必要です。学校、職域関係機関・団体、企業、マスメディア、保健医療関係団体、医療保険者・医療保険関係団体、行政などがそれぞれの役割に応じて、健康づくりの推進に努められるよう、相互に連携し、企画・検討・評価を行う場として、「健康横浜21推進会議」を設置し、計画を推進していきます。

第8章 計画の評価

データを重視した政策立案を進めるため、EBPM(根拠に基づく政策形成)の考え方を踏まえ、行政及び関係機関・団体の取組状況(アウトプット)を取りまとめるとともに、あらかじめ設定した成果(アウトカム)指標により、計画の進捗を評価します。

評価項目として、基本目標である健康寿命、中間成果の指標、直接成果として行動目標ごとに設定した指標等の変化を確認します。

ハガキ

第3期健康横浜21(素案)詳細版の閲覧方法

- 第3期健康横浜21(素案)の詳細版は、横浜市健康福祉局健康推進課ホームページからご覧いただけます。

(URL) ……

第3期健康横浜21 検索

- 次の場所で、第3期健康横浜21(素案)詳細版を冊子でご覧いただけます。
 - 各区役所広報相談係
 - 横浜市市民情報センター(横浜市庁舎3階)
 - 横浜市健康福祉局健康推進課(横浜市庁舎15階)

御意見をお寄せいただく方法

募集期間:令和5年●月●日(○)~●月●日(○)

いずれかの方法で、ご意見をお寄せください。

- ① 入力フォーム(市電子申請・届出システム)

右の二次元コードからアクセスいただき、入力してください

二次元
コード

- ② Eメール: kf-kenkouyokohama@city.yokohama.jp
- ③ FAX: 045-663-4469
- ④ 郵便: 下のハガキを切り取ってご利用ください。切手は不要です。

②Eメール、③FAXの場合は、件名に「第3期健康横浜21意見」と明記してください。

ハガキ

【注意事項】

- ・いただいたご意見の概要と、それに対する本市の考え方をまとめ、後日、ホームページで公表します。ご意見への個別の回答はいたしませんので、ご了承ください。
- ・ご意見を正確に把握する必要があるため、電話によるご意見は受け付けておりません。
- ・ご意見の提出に伴い取得したEメールアドレス、FAX番号等の個人情報は、「横浜市個人情報の保護に関する条例」の規定に従い適正に管理し、本案に対する市民意見募集に関する業務にのみ利用させていただきます。

お問合せ・ご意見の提出先

横浜市健康福祉局健康推進課

【住所】

〒231-0005

横浜市中区本町6丁目50番地の10
(横浜市庁舎15階)

【電話】

045-671-2454

【FAX】

045-663-4469

【Eメール】

kf-kenkouyokohama@city.yokohama.jp

第3期健康横浜21 策定スケジュール（予定）

資料5

	令和4年度				令和5年度			
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
市会					第2回定例会 骨子案	第3回定例会 素案	第4回定例会 パブコメ報告	第1回定例会 議案審議
健康横浜21 推進会議		● 9/2		● 3/29	委員改選	● 7/13（予定）	● 12月（仮）	
評価策定部会		● 8/1	● 11/30	● 2/15	● 5/8	● 7月下旬（仮）	● 11月（仮）	
主な作業	○最終評価報告書 公表	○健康課題の抽出	○目標・指標と取組 の検討	○骨子案作成	○目標値検討 ○素案作成	○素案確定 ○市民意識調査検討	○議案エントリー ○パブコメ実施 ○原案作成	○市民意識調査 ○策定公表
歯科部会		● 7/13	● 10/24		● 6/14（予定）		● 10月（仮）	
主な作業		○骨子案の検討 ○健康課題の検討 ○目標・指標の検討	（7月部会の続き） ○取組内容の検討 ○素案の検討		○素案修正		○原案作成に向けた 検討	○策定公表
食育部会		● 7/22		● 1/20	● 6/21（予定）		● 11/14（予定）	
食環境検討会	● 6/21	● 9/21	● 11/17		● 5/17	● 7/19（予定）	● 10/20（予定）	
主な作業		○骨子案の検討 ・基本理念、基本目 標、推進テーマ ・目標と指標 ・取組内容	○食環境整備にかか る具体的取組の検討	（7月部会の続き） ○素案原案の検討 ○推進テーマごとの 取組内容の検討	○素案の検討 ○具体的取組の検討		○原案の検討 ○具体的取組の検討	○策定公表
国の動向（予定） 【健康日本21】		8月：次期プラン検 討開始 9月：全体の方向性 の検討等	10月：指標の検討等 11月：指標の検討、 プラン骨子案等 12月：目標検討	2月：プラン素案 3月：プラン案の最 終審議	春 都道府県・市町村が健康増進計画を策定 次期プラン公表			
国の動向（予定） 【歯科口腔保健の 推進に関する基本 的事項】		8月 最終評価案の最終審議 →次期基本的事項 検討開始			春 都道府県・市町村が基本的事項（横浜市では計画）を策定 次期基本的事項 公表			